

■ 補助金等評価の取組状況について

1. 総 括

評価した 61 補助金等の平成 31 年度当初予算額は、10 億 4 8 万 8 千円となり、前年度と比較して▲ 4, 1 5 3 万円減となった。補助金等見直しにより、増額となった補助金等は 3 補助金等、減額となった補助金等は 2 補助金等であったが、その他の理由で減額となった補助金等が多かった。

平成 31 年度当初予算編成への反映状況については、行政改革推進委員会からの外部評価結果と同様、市の見直し方針は「現状のまま継続」が大半を占める結果となった。今回直接予算には反映されなかった補助金等についても委員から出された様々な意見や指摘について、当初予算を編成する過程で事務改善や業務見直しに取り組むなど外部評価の意見に沿った形で補助金等の見直しに努めることができた。

今後も、事務手続上の指摘や手法の提案等、今回直接予算には反映されなかった部分の意見についても、事務局としてフォローアップしていく。

2. 当初予算額の状況（評価した 61 補助金等）

平成 30 年度	平成 31 年度	差 引
1, 042, 018 千円	1, 000, 488 千円	▲ 41, 530 千円

3. 補助金等見直しにより、増減した補助金等

評価区分	外部評価結果	見直し方針
現状のまま継続	4 6	5 3
見直しの上で継続	1 5	8
拡大	3	4
他の補助金と統合	0	0
補助内容の改善	6	1
移 管	0	2
縮 小	3	1
休 止	0	0
廃 止	0	0
合 計	6 1	6 1

【増 額】

No. 2【拡大】就学支援補助金	+3, 200 千円
No.11【継続】婚活支援事業補助金	+400 千円
No.53【拡大】既存住宅改修環境整備事業補助金	+3, 500 千円
	計 + 7, 100 千円

【減 額】

No. 1【継続】薩摩川内市民まちづくり公社運営補助金	▲ 3, 799 千円
No.50【縮小】竜宮文化フェスタ補助金	▲ 250 千円
	計 ▲ 4, 049 千円

平成30年度補助金等評価取組状況 調査票

黄色のセル部分を入力してください。

外部評価結果				補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
補助金番号	課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)		差異の内訳(単位:千円)	
							H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しによるもの
1	01財産活用推進課	薩摩川内市民まちづくり公社運営補助金	現状のまま継続	・補助金等の見直しを実施し、改革・改善したことを高く評価したい。今後の工夫、企画、分析等を注視していきたい。 ・施設を活用した自主事業を広く展開し、自主財源の確保に努めるとともに、将来的には、自主運営できるよう指導されたい。	現状のまま継続	・補助金は公益目的事業(ソフト事業)に要する定額補助金とし、前年度繰越金等の状況から段階的に見直していきたい。	37,987	34,188	▲ 3,799	
2	02企画政策課	就学支援補助金	拡大:見直しの上で継続	・特になし	拡大:見直しの上で継続	地元就学だけでなく、就職時の若年層人口の流出といった課題に対応するため、以下の見直しを行った。 ①補助対象大学に川内看護専門学校及びポリテクカレッジ川内を追加。 ②入学時に入学金の全額を交付する方法から、入学時に入学金の半額を交付し、対象者が卒業時市内就職した場合、残りの半額を交付する方法に変更する。	9,000	12,200	+ 3,200	
3	03生涯学習推進室	全国離島交流中学生野球大会参加補助金	現状のまま継続	・継続性が課題である。今後も継続していくよう市と地域が一体となって取り組んでいける方策を検討されたい。	現状のまま継続	地域、保護者、学校が一体となって参加する実行委員会体制での活動に改めたことは有効であり、平成31年度の大会終了後も1、2年生は平成31年度大会に向けて自主的に練習に取り組んでいる。	2,500	2,500	±0	
4	04地域政策課	地域おこし協力隊起業支援補助金	現状のまま継続	・やむを得ない事情等で転出した場合の対応策を明確化されたい。 ・任期後だけでなく、任期中でも起業・支援できる仕組みを検討されたい。	現状のまま継続	・薩摩川内市地域おこし協力隊員起業支援補助金交付要領の第13条で補助金の交付決定の取り消し、又は既に交付した補助金の返還を命じることができる規定を設けている。転出した場合についても、対応できるよう要領見直しを行う予定である。 ・補助金交付の対象者を、任期終了後1年以内と、任期終了の日から起算して前1年以内の者としている。 ・任期終了隊員増に伴う増額である。	2,000	7,000	+ 5,000	+ 5,000

補助金番号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)			差異の内訳(単位:千円)	
							H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
5	04地域政策課	自治会再編推進協議会補助金	拡大:見直しの上で継続	・特になし	現状のまま継続	今後も合併を協議・検討する自治会の支援のため継続する。 見込みによる増。	60	90	+30		+30
6	04地域政策課	自治公民館等設置事業補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	平成31年度にゴールド集落支援補助金と合わせて見直しを行う計画である。 要望調査に基づく増。	20,584	29,103	+8,519		+8,519
7	04地域政策課	ゴールド集落重点支援地区補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	・ゴールド集落活性化条例の制度見直し(年齢引き上げ、人口割合など)を検討されたい。 ・制度見直しの際には、人を呼び込み地域を活性化させる方策等についても検討されたい。 ・制度見直しの前に、ゴールド集落から脱却した地域を現状分析するなど、ゴールド集落関係事業に係る成果等を検証されたい。	現状のまま継続	見直し年度となる平成31年度で検討を行う。	3,032	3,597	+565		+565
8	04地域政策課	ゴールド集落自主活動支援補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	同上	現状のまま継続	見直し年度となる平成31年度で検討を行う。 ゴールド集落自治会数の増。	13,200	15,600	+2,400		+2,400
9	04地域政策課	ゴールド集落支援地区コミュニティ協議会活動補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	同上	現状のまま継続	見直し年度となる平成31年度で検討を行う。 ゴールド集落支援地区の増。	7,850	8,700	+850		+850
10	04地域政策課	ゴールド集落支援市民活動補助金	補助内容の改善:見直しの上で継続	同上	現状のまま継続	見直し年度となる平成31年度で検討を行う。	2,160	2,160	±0		

補助金番号		課所	補助金名	今後の改革の方向性	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
					意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)		差異の内訳(単位:千円)		その他の要因によるもの	
									H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異		補助金等に見直しによるもの
11	05ひとみらい政策課	婚活支援事業補助金		現状のまま継続	・婚活支援事業に参加し、成婚された数を把握するとともに、成婚まで見届ける方策を検討されたい。	拡大:見直しの上で継続	実施団体及び企画経済委員会等での意見(補助金額を増額すべき)を踏まえる、上限額を10万円から20万円へ変更する。 実施団体が把握している分の成婚数については、聞き取り等で把握可能であるが、成婚まで見届けるのはプライバシーの観点から難しい。	200	600	+400	+400		
12	06環境課	ごみ減量再資源化補助金		現状のまま継続	・成果指標には、ごみ処理基本計画に定めるリサイクル率だけでなく、資源ごみ収集施設からの資源ごみ収集量も指標として設定されたい。	現状のまま継続	・今後、資源ごみ収集量も指標として設定する。	15,090	14,940	▲150	▲150		
13	06環境課	生ごみ処理機器購入補助金		現状のまま継続	・利用世帯を増やす取組として、従来の広報・普及活動だけでなく、若い世代に普及していく方策を検討されたい。 ・成果指標には、ごみ処理基本計画に定めるリサイクル率だけでなく、可燃ごみの収集量も指標として設定されたい。	現状のまま継続	・若い世代への普及については、従来の普及活動に加え、若年層も参加するイベント等も活用し、広く周知していく。 ・今後、可燃ごみ収集量も指標として設定する。	600	600	±0			
14	07市民健康課	川内看護専門学校運営支援補助金		現状のまま継続	・全日制3年課程に移行後、川内看護専門学校が独自で運営できるよう開校前から学生確保に努めるよう指導されたい。 ・卒業された学生が市内に就職するような方策を検討されたい。	現状のまま継続	・外部評価の意見について、学生確保に努めるよう川内看護専門学校に伝達したい。 ・卒業し市内に就職した方への支援策を検討したい。	10,000	10,000	±0			
15	07市民健康課	不妊治療費等助成金		現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続		12,996	12,942	▲54	▲54		
16	07市民健康課	不育治療費等助成金		現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続		300	300	±0			
17	07市民健康課	予防接種等補助金		現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続		11,755	11,859	+104	+104	+104	

補助金番号		課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)		差異の内訳(単位:千円)		
								H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
18	08障害・社会福祉課	社会福祉協議会運営補助金	現状のまま継続	・委託事業として移せるものは委託事業に移し、事業等の切り分けをされたい。 ・独立採算制的なものを導入できないか検討されたい。 ・基金の状況について明記されたい。 ・当初予算等の事業計画書を示されたい。 ・繰越金、事業内容、効果の測定を精査されたい。	現状のまま継続	現状のまま継続	平成31年度予算において、運営補助金について一定のルールを設けた。 本市及び社会福祉協議会が作成する地域福祉計画の達成、民間でのサービスの提供が不足する分野での当協議会の事業運営等の実態から、現時点での縮小の検討は困難であるため現状のまま継続とした。	142,616	155,530	+12,914		+12,914
19	08障害・社会福祉課	更生保護女性会運営補助金	現状のまま継続	・活動が薩摩川内市の犯罪率低下に寄与していると思われる。補助金交付要領を見直すなど、犯罪率を成果指標に設定し、効果の測定をされたい。	現状のまま継続	現状のまま継続	会費収入、自主事業による収入と他団体からの補助金により活動を実施しており、市としても平成31年度には再犯防止計画の作成の検討も行い、今後更に連携を図っていく必要があり、現時点での補助金縮小は困難であり、現状のまま継続とした。	100	100	±0		
20	08障害・社会福祉課	総合福祉会館維持管理補助金	現状のまま継続	・電気・ガス・水道料金など経常経費を節約するなど、適切な維持・管理に努めるよう指導されたい。	現状のまま継続	現状のまま継続	毎年の予算査定において内容の精査を行い、施設管理経費として、必要な経費と判断されるため縮小は困難であり、現状のまま継続とした。	12,101	12,249	+148		+148
21	08障害・社会福祉課	薩摩保護司区保護司会運営補助金	現状のまま継続	・活動が薩摩川内市の犯罪率低下に寄与していると思われる。補助金交付要領を見直すなど、犯罪率を成果指標に設定し、効果の測定をされたい。	現状のまま継続	現状のまま継続	会費収入、自主事業による収入と他団体からの補助金により活動を実施しており、市としても平成31年度には再犯防止計画の作成の検討も行い、今後更に連携を図っていく必要があり、現時点での補助金縮小は困難であり、現状のまま継続とした。	732	732	±0		

補助金等の見直し方針(市長査定終了後)										
外部評価結果				見直し 方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)		差異の内訳(単位:千円)		
補助 金番 号	課所	補助金名	今後の 改革の 方向性			意見	H30年 度当初 予算額	H31年度 当初予算 内示額	差異	補助金等 見直しに よるもの
22	09高 齢・介 護・福 祉課	高齢者ク ラブ連 合会 補助金	現状の まま継 続	・新規加入者対策が課題である。より有意義な活動になるよう会員の加入促進に努めるよう指導されたい。 ・高齢者クラブ連合会から支部への交付金を活用し、人材育成や交流活動など、課題解決策に利用できるような方策を検討できるよう指導されたい。 ・成果指標には、実施事業の項目、回数及び参加者数などの数値を示すなど、補助金の効果を図ることができる指標も設定されたい。	現状の まま継 続 ・特になし	12,800	12,800	±0		
23	09高 齢・介 護・福 祉課	単位高 齢者ク ラブ育 成補助 金	現状の まま継 続	・新規加入者対策が課題である。より有意義な活動になるよう会員の加入促進に努めるよう指導されたい。 ・成果指標には、実施事業の項目、回数及び参加者数などの数値を示すなど、補助金の効果を図ることができる指標も設定されたい。	現状の まま継 続 ・特になし	7,701	7,701	±0		
24	10子 育援 て課	認可外 保育施 設運営 補助金	現状の まま継 続	・特になし	現状の まま継 続 今後も継続して行う。	1,434	1,334	▲ 100		▲ 100
25	10子 育援 て課	放課後 児童ク ラブ施 設整備 補助金	現状の まま継 続	・特になし	現状の まま継 続 今後も継続して行う。	80,784	17,500	▲ 63,284		▲ 63,284
26	11農 政課	産業祭 開催事 業補助 金	現状の まま継 続	・補助金等の趣旨や目的を再確認されたい。 ・負担割合について、各団体と協議されたい。併せて、展示のための出店料を求めること等も協議されたい。	現状の まま継 続 負担割合及び展示出店料について、幹事会・実行委員会で協議したい。	3,394	3,394	±0		

補助金番号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)			差異の内訳(単位:千円)	
							H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等に見直しによるもの	その他の要因によるもの
27	11農政課	産地農業後継者支援事業補助金	他の補助金との統合・見直しの継続	・成果を確認しながら制度を継続されたい。 ・産地農業後継者支援事業補助金と産地農業活性化支援事業補助金の統合を検討されたい。 ・両補助金の統合だけでなく、他補助金との統合や事務の簡素化等も含めて、制度を見直されたい。	現状のままで継続	産地の維持拡大や作業の省力化に向けた施設整備や農業機械並びに優良種苗等の導入が欠かさない事業となっている。	25,000	23,000	▲ 2,000		▲ 2,000
28	11農政課	産地農業活性化支援事業補助金	他の補助金との統合・見直しの継続	同上	現状のままで継続	産地の維持拡大や作業の省力化に向けた施設整備や農業機械並びに優良種苗等の導入が欠かさない事業となっており、生産者からの要望が多く事業量が増加している。	5,000	12,000	+ 7,000		+ 7,000
29	11農政課	新規就業支援補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・特になし	3,000	3,000	±0		
30	12六次産業対策課	販路拡大支援事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	今回の評価結果を踏まえ、現状のまま継続とし、予算は近年の実績に応じた額を計上する。	1,000	500	▲ 500		▲ 500
31	12六次産業対策課	農工商連携促進事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	今回の評価結果を踏まえ、現状のまま継続とする。	12,000	12,000	±0		
32	12六次産業対策課	六次産業化支援事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	今回の評価結果を踏まえ、現状のまま継続とし、予算は新規見込み及び六次産業化実施計画承認者の実施計画に応じた額を計上する。	104,000	81,000	▲ 23,000		▲ 23,000

補助金番号		課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
				今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)		差異	差異の内訳(単位:千円)	
								H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等に見直しによるもの	その他の要因によるもの
33	13畜産課	優秀種雄牛造成推進事業補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	全国有数の優秀な子牛の産地として評価の高い薩摩中央家畜市場を維持していくためには、次世代の主力となる種雄牛の早期発掘を継続的にしていくことが必要であり、当該事業を現状のまま継続したい。	1,300	1,300	±0			
34	13畜産課	産地農業後継者支援事業補助金	他の補助金との統合:見直しの継続	・成果を確認しながら制度を継続されたい。 ・産地農業後継者支援事業補助金と産地農業活性化支援事業補助金の統合を検討されたい。 ・両補助金の統合だけでなく、他補助金との統合や事務の簡素化等も含めて、制度を見直されたい。	移管:見直しの継続	産地農業後継者支援事業補助金と産地農業活性化支援事業補助金の統合及び事務の簡素化等を含めての見直しについては、今後農政課とも含めて検討していきたい。 当該補助金の活用は、認定農業者の規模拡大、経営安定・向上に必要不可欠と思料されるので、見直しの上で継続したい。	13,259	17,886	+4,627			+4,627
35	13畜産課	産地農業活性化支援事業補助金	他の補助金との統合:見直しの継続	同上	移管:見直しの継続	産地農業後継者支援事業補助金と産地農業活性化支援事業補助金の統合及び事務の簡素化等を含めての見直しについては、今後農政課とも含めて検討していきたい。 当該補助金の活用は、認定農業者の規模拡大、経営安定・向上に必要不可欠と思料されるので、見直しの上で継続したい。	5,667	2,684	▲ 2,983			▲ 2,983
36	14林務水産課	森のめぐみの産地づくり事業補助金	現状のまま継続	・薩摩川内市産だけのこに対する広報を工夫されたい。 ・たけのこ生産林の育成と後継者育成を両面から進め、市全体に波及するよう工夫されたい。 ・部会の中での講習会等、生産組合員の活動に期待したい。	現状のまま継続	・本市産だけのこの広報についてはJA北さつまと連携し知名度アップを図りたい。 ・薩摩川内市だけのこ生産組合、JA北さつまだけのこ部会の意見等を取り入れ、活力ある事業実施等に努めたい。 ・県やJA北さつまと連携し講習会・品評会等の活動を通して品質向上などに努めたい。	592	1,202	+610			+610

補助金番号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)			差異の内訳(単位:千円)	
							H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等見直しによるもの	その他の要因によるもの
37	14林務水産課	鰺島水産物地産地消費促進事業補助金	現状のまま継続	・鰺島産の水産物を市内に流通させるために必要な事業である。更なる地産地消と消費拡大を期待したい。	現状のまま継続	地元での水産物の消費拡大や地産地消を図り、安定的な漁業経営へ繋げて行きたい。	1,800	1,800	±0		
38	15商工政策課	商店街等活性化事業補助金	現状のまま継続	・成果指標に事業の継続性についての目標を設定されたい。 ・事業の継続性を図っていくため、補助金交付要領を改正し、フォローアップする方策等を具体的に明記されたい。 ・補助金を契機に地域の自助努力を促し、市全体が活性化するような取組の一助とされたい。	現状のまま継続	今年度で補助期間の終了する団体の活動状況等を確認しながら、補助終了後も地域活性化に資する事業が継続するための方策を検討してまいりたい。	12,100	8,800	▲ 3,300		▲ 3,300
39	15商工政策課	若者ふるさと就労促進奨励金	補助内容の改善:見直しの継続	・特になし	現状のまま継続	UIJターンによる市内企業への就職をさらに促進するため、UIJターンの対象年齢上限を31歳未満から40歳未満に引き上げる見直しを行った。	26,300	26,300	±0		
40	15商工政策課	地域成長戦略対策利子補助金	補助内容の改善:見直しの継続	・地域成長戦略の対象業種について、基準を設け精査されたい。 ・補助金の目的について、総合計画の理念・目的に合わせ明確にされたい。 ・事業者の負担を減らす観点から手続きの簡素化・効率化を検討されたい。	補助内容の改善:見直しの継続	総合戦略の見直し等に合わせ、対象業種の基準及び目的の明確化について検討してまいりたい。 なお、事務手続きの点において制度見直しを行い、31年度は予算は発生しない。	6,500	0	▲ 6,500		▲ 6,500
41	15商工政策課	創業・チャレンジ支援補助金	補助内容の改善:見直しの継続	・多くの事業者が創業や事業拡大を図ることができるよう、広報・周知に努められたい。 ・地域成長戦略対策利子補助金との類似性が見受けられることから、内容、対象を見直されたい。	拡大:見直しの継続	対象となる融資制度の運用状況等も見ながら、多くの事業者が活用できるように周知に努めたい。	2,100	2,100	±0		
42	15商工政策課	店舗等改装費補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	3,000	3,000	±0		
43	15商工政策課	中小企業等人材育成支援事業補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・特になし	2,000	2,000	±0		

補助 金番 号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)						
			今後の 改革の 方向性	意見	見直し 方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)			差異の内訳(単位:千円)	
							H30年 度当初 予算額	H31年度 当初予算 内示額	差異	補助金等 見直しに よるもの	その他の 要因に よるもの
44	15商工 政策課	退職金共 済制度加 入促進補 助金	現状の まま継続	・特になし	現状の まま継続	・特になし	3,300	2,500	▲ 800		▲ 800
45	15商工 政策課	中小企業 連携トラ イアル事 業補助金	現状の まま継続	・市外や県外企業との連携を視野に、事業展開していく仕組みづくりを検討されたい。 ・企業連携協議会を中心に今後の在り方を検討されたい。	現状の まま継続	企業連携協議会の会員企業の活動に おいては県外からも注目されており、同 協議会とも連携を図りながら、県外企 業等との事業連携も視野に入れ検討し たい。	5,000	3,000	▲ 2,000		▲ 2,000
46	15商工 政策課	創業支援 事業補助 金	現状の まま継続	・特になし	現状の まま継続	・特になし	20,000	20,000	±0		
47	15商工 政策課	企業立地 支援補助 金	現状の まま継続	・特になし	現状の まま継続	・特になし	229,716	247,815	+18,099		+18,099
48	16次世 代エネ ルギー 課	地球にやさ しい環境整 備事業補 助金	現状の まま継続	・特になし	現状の まま継続	・補助対象設備については、市場や国 の動向を踏まえ適宜見直しを行ってい る。	59,880	59,880	±0		
49	17観 光・シ ティ セール ス課	薩摩川内 はんやまつ り補助金	現状の まま継続	・協賛金等の獲得に努めるよう指導された い。	現状の まま継続	・協賛金については、薩摩川内市観光 物産協会等との連携により獲得に向け てプロモーションしていきたい。	10,000	10,000	±0		
50	17観 光・シ ティ セール ス課	畜宮文化 フェスタ補 助金	補助内 容の改 善:見直 しの上で 継続	・補助金等の趣旨や目的を再確認し、補助 金の在り方を再考されたい。 ・地域が主体となって実施し、継続して実施 できる文化イベントとなるよう運営体制を見 直されたい。 ・地域の企業等から協賛金を獲得するな ど、協賛金等の獲得に努めるよう指導され たい。	縮小:見 直しの 上で継 続	・外部評価のご意見については、平成3 1年度の事業内容を精査し、反映して いただくように実行委員会に伝達してい く。	1,750	1,500	▲ 250	▲ 250	

補助金番号	課所	補助金名	外部評価結果		補助金等の見直し方針(市長査定終了後)					
			今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由 ／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)		差異の内訳(単位:千円)	
							H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等に見直しによるもの その他の要因によるもの
51	18スポーツ課	全日本バレーボールチーム強化合宿招へい事業補助金	現状のままで継続	・特になし	現状のままで継続	・市総合体育館は、東京五輪の開催年度まで、日本オリンピック委員会のバレーボール競技強化センターに認定されていることもあり、今年度も全日本男子チームが合宿を実施している。東京五輪の開催後においても本市で合宿を実施いただけるよう日本バレーボール協会に引き続き依頼していきたい。 ・現状、概ね当初の目標の数に達しつつある。自主的な流れで長期継続していただく事業に対しての補助事業であることから、今後は各地域の情報収集に努めたい。	2,000	2,000	±0	
52	19都市計画課	景観整備事業補助金	現状のままで継続	・広報・周知に努められたい。	現状のままで継続	・広報紙の行政トピックスを利用し、広報・周知に努めている。 ・危険ブロック塀対策を行うために現行の補助制度を見直して実施する。	500	400	▲ 100	▲ 100
53	20建築住宅課	既存住宅改修環境整備事業補助金	現状のままで継続	・広報・周知に努められたい。	拡大:見直しの上で継続	・未接続世帯への戸別訪問を積極的に実施し、作成しているリーフレットによる懇切丁寧な説明に努め、下水道接続への理解をいただき、接続を推進し、接続率の向上を図りたい。	53,500	57,000	+ 3,500	
54	2下水道課	公共下水道等接続補助金	拡大:見直しの上で継続	・マップやパンフレットを作成・配付するなど、工夫されたい。 ・現在、期間限定で拡充している制度の継続も含め、接続率の向上のための方策を検討されたい。	現状のままで継続	・補助対象の拡充については平成29年度から平成31年度までの期間限定であることから、平成31年度は現状のまま継続とするが、接続率の向上には排水設備工事費への補助金交付が最も効果的であると考えられることから、拡充した補助を平成32年度以降も継続(延長)する方向で平成31年度中に検討することとし、補助金交付要領の必要の改正を行い期間延長と次年度以降の予算確保に努めたい。	6,300	6,300	±0	

外部評価結果			補助金等の見直し方針(市長査定終了後)								
補助金番号	課所	補助金名	今後の改革の方向性	意見	見直し方針	見直し方針の理由／意見に対する回答等	予算額(単位:千円)		差異の内訳(単位:千円)		
							H30年度当初予算額	H31年度当初予算内示額	差異	補助金等に見直しによるもの	その他の要因によるもの
55	22学校教育課	小・中学校文化活動出場補助金	現状のまま継続	・人数や内容で補助金額を区別するよう検討されたい。 ・学校単位のクラブには補助金額を拡充するなどの制度見直しを検討されたい。 ・文化活動の門戸拡大を他のクラブ活動にも広げられるよう努力されたい。	現状のまま継続	市の文化活動の振興に寄与しているため、継続する必要がある。	495	495	±0		
56	22学校教育課	中学校生徒会連絡会運営補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	夏の交流会の企画・運営に生徒の主体的な関わりが年々増えており、継続する必要がある。	550	400	▲ 150	▲ 150	
57	22学校教育課	鶴島地区児童生徒会外活動補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	費用負担を理由に、各種大会への欠場がないよう継続する必要がある。	3,771	3,501	▲ 270	▲ 270	
58	22学校教育課	鶴アイランドウォッチング事業補助金	現状のまま継続	・毎年、事業内容を見直し、改善されたい。 ・蘭牟田瀬戸架橋の完成後には、鶴島全域での体験ができるよう検討されたい。	現状のまま継続	ふるさとである鶴島を知り、体験する有意義な事業であるため継続する必要がある。	3,816	3,518	▲ 298	▲ 298	
59	22学校教育課	薩摩川内市学校給食会連合会補助金	現状のまま継続	・給食費の徴収率向上に努められたい。 ・徴収率の向上を含め、学校給食会連合会の年間活動を把握し、その効果を測定されたい。	現状のまま継続	学校給食の充実と健全な運営を図るためにも、継続する必要がある。	3,889	3,889	±0		
60	23文化課	郷土史研究会運営補助金	現状のまま継続	・より有意義な活動になるよう会員の加入促進に努めるよう指導されたい。 ・教育的な効果に繋げることができるよう活動の場を広げる努力を促すとともに、必要な支援をされたい。 ・事業実績に実際の参加者数を記載されたい。	現状のまま継続	・市の広報紙に、会員募集の記事を掲載し、加入を呼び掛けています。 ・講演会への参加人数を、実績報告書に記載するよう、様式を変更します。 ・市の広報誌に、講演会の日程や内容を掲載し、市の歴史等に関心のある、子どもから一般までの市民の方々へ、広報しています。	122	122	±0		
61	23文化課	郷土芸能保存奨励補助金	現状のまま継続	・特になし	現状のまま継続	・未指定6団体を市指定にしたため増額(未指定23千円→市指定31千円(＋7千円))	1,835	1,877	＋42	＋42	
							1,042,018	1,000,488	▲ 41,530	＋3,051	▲ 44,581